

守山まるごと活性化 議事要旨

会議名: 平成30年度 第5回守山学区まるごと活性化プランAプロジェクト会議

日時: 平成30年9月25日(火)午後7時30分から

場所: 守山会館2階 図書室

出席者: 井上代表、和田副代表、竹村、高山、杉本

出席者(行政): 市民協働課 三品主事、守山会館 田中館長、臼井

使用資料: わがまちミーティングについて、まるごと活性化の取り組みについて

議題	1. わがまちミーティングについて 2. その他
会議要旨	
内容	
<p>1. わがまちミーティングについて</p> <p>●今後の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回はテーマを検討する段階から龍谷大学と連携して取り組む。 →異論なし <p>●プロジェクトが提示するテーマ案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの議論より①安全・安心②コミュニティビジネス③地縁 の3つがテーマに挙がっている。 <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティビジネスは、そもそもその言葉が一般には浸透していないので、テーマにするならもっとわかりやすくする必要はある。 ・コミュニティビジネスをテーマにするのは難しいと思うが、注目すべき取組の一つではあるので、「ちょっとした手助けを有償でもらうこと」をどう思うか、参考として参加者には是非聞いてみたい。 ・「地縁」という言葉は、人によってはマイナスイメージを持っている。 ・「安全・安心」とは「住み続けたいまち」にするための一つの手段に過ぎない。 ・テーマは案内文にも記載するので、「参加してもらえそうかどうか」という観点からも考える必要がある。具体的すぎるものでは関心のある人は限定されてしまい、参加者が集まらない。 <p>⇒プロジェクトとしては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎テーマ案は「住み続けたいまちとは？」(前回と同じテーマ)とする ◎話し合いの中で①～③についても考えてもらえるような進行を考える <p>という点を龍谷大学に提示し、今後、協議のうえテーマを決定することとする。</p> <p>●人数について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まずは只友先生と調整して日程を決定し、会場を確保する。確保できた会場のキャパに応じて、無作為抽出1,500人に加え、過去の参加者や自治会の役員等や当PJメンバーを入れることとする。 <p>2. その他</p> <p>●来年度以降について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会ハンドブックに記載した課題解決とわがまちミーティングに取り組む。 ・会議は毎月では負担が大きいので、上記の取組をするに当たって必要に応じ開催する。 	
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・わがまちミーティングの今後の進め方、テーマ(プロジェクトとしての案)「住み続けたいまちとは？」 ・次回 平成30年10月28日(日)午前10時から
次回以降について	<ul style="list-style-type: none"> ・わがまちミーティングについて